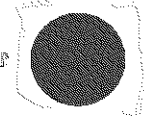


令和5年4月29日

（宛先）京都市会議長

京都市会議員 安井つとむ



収支報告書の提出について

京都市政務活動費の交付等に関する条例第12条（第1項 第2項）
の規定により、別紙のとおり、収支報告書を提出します。

注 該当する口には、レ印を記入してください。

収 支 報 告 書

1 議員の氏名 安井 つとむ

2 収支の内容

項 目	金 額	主 な 実 績 ・ 内 容 (括弧内は記載参考例)
交付済総額 (①)	400000円	
支 出 済 総 額	調査研究費	(テーマ, 目的等)
	研 修 費	(テーマ, 目的等)
	広報広聴費	207419 (名称, 目的等) 市政レポート作成費一式、DM用封筒
	要請・陳情活動費	(目的等)
	会 議 費	(目的等)

項 目		金 額	主 な 実 績 ・ 内 容 (括弧内は記載参考例)
支 出 済 総 額	資料作成費		(名称等)
	資料購入費	4300	(種類等) 毎日新聞
	通信運搬費		(通信手段等)
	備品消耗品費		(備品名等)
	人 件 費	147000	(人数, 雇用期間等) 1名
	事 務 所 費	41281	(場所等) 事務所家賃
	合 計 (②)	400000	
差引残額 (①-②)		0	

支出先との親族関係について

口座への振込み以外の方法により経費を支出した相手方は、特別の理由を記載したものを除き、親族等（親族、生計を一にする者並びにこれらの者又は議員が役員等の地位を占める法人）ではありません。

議員名

安井 勉

支出調書一覧表

(広報公聴費)

会派名又は議員名 安井 勉

整理 No.	支出日	使途内容	政務調査費 支出額(円)
1	令和5年4月20日	2023 市政レポート最終号一式	207419
計			207,419

第4号様式（第4条関係）

支出調書（一般用）

会派名又は議員名 安井 勉

支出年月日	令和5年 4 月 20 日	整理No.	1
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	2023 市政レポート最終号製作費一式		
按 分 割 合		政務活動費 支 出 額	207419 円
備 考	紙面の内容を考慮して8分の7を計上		
(領収書等貼付欄)			

領収書

安井つとむ事務所 様

¥237,050.-

2023年 4月 20日 上記正に領収いたしました

内訳/税抜金額 215500 消費税(10%) 21550.- 市政レポートと2023最終号

立 生 株 式 会 社

〒604-8824 京都市東山区立生高樋町60
TEL.075-311-9918 FAX.075-311-9034

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、この様式の裏面又は別紙に貼付してください。

御見積書

2023年 4月 14日 No.

安井つとむ事務所 御中

貴 年 月 日付 貴御照会の内容
下記の通り御見積申し上げます

受渡期日 _____

受渡場所 _____

取引方法 _____

有効期限 _____

立生株式会社
604-8824 東京都中央区立生高橋町60

TEL 075-311-9898

FAX 075-311-9034

税込金額 ￥237,050			税率	消費税
			10%	¥21,550
摘要	数量	単価	金額	備考
「市政れぽーと 2023最終号」	一式		¥215,500	
仕様:A4判、4/4、14,500枚				
用紙:コート(90)				
<内訳>				
デザイン制作	一式		¥64,000	
印刷一式(製版、印刷、用紙)	14,500枚	@5.5	¥79,750	
ポストイング	14,350部	@5	¥71,750	
合計			¥215,500	



立憲民主党京都市会議員団室 TEL: 075-222-4125 FAX: 075-211-0523 京都市役所内 〒604-0925 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

永年にわたる政治活動へのご支援に感謝!!



京都市会議員 安井つとむ

【経歴】
京都市会議員 8 期目
立憲民主党京都市会議員団
京都市会副議長 / 都市計画審議会委員 / まちづくり常任委員会委員長 / 市会運営委員会副委員長 / 京都市監査委員 / 教育福祉常任委員会委員等を歴任

1984年（昭和62年）、京都市会議員に当選させていただき政治活動を始めて以来36年間。その中で8期32年の永きにわたり力強いご支援を賜りありがとうございました。

地域の皆様方や諸団体の皆様に京都市会議員として誕生させていただき、今日まで見守り、この間にいただいた叱咤激励が活動の糧となりました。ねて心から感謝申し上げます！

この度、令和5年4月29日の任期をもって議員活動に終止符を打つと共に、所属政党をも離党し、政治活動とも距離をおくことを決意。今後は皆様方のご支援で培って得た事を活かしながら、日々の地域活動の継続がご支援をいただいた皆様に応えることが、今後も私に課せられた責務と認識し、これからも地域のお役にたてるよう頑張ることを申し上げ、感謝のことばとさせていただきます。

市営住宅の居住性能の向上への取組で 若者・子育て世代入居促進へ!

最終本会議での質問要旨

市営住宅でも今後の改修に伴い、外壁、屋上屋根の断熱化の強化、窓や扉もペアガラスの樹脂サッシへの変更など、住宅の環境性能向上に伴い、エネルギー消費の減少で、住民の光熱費をも軽減出来ます。



化石燃料の使用を減少させ、CO₂排出削減に寄与するとともに、健康に良く、福祉政策の一翼を担い、家計に優しい環境に配慮された住宅として、若い子育て世代の入居促進で地域の雇用促進や経済振興へつなげる効果が期待されます。

本市では、住宅マスタープランを進めるにあたり、子育てリノベーションなど市営住宅の居住性能向上に努めてきましたが、今後のモデルとして例えば一棟まるごとの環境性能の向上によって、子育て世帯の入居促進の効果が期待されます。多額の費用が想定されますが、国庫補助金等を有効に活用し、今後の市営住宅管理や建築・改修計画での進捗を期待しますが、いかがですか。

京都市からの答弁

市営住宅の居住性能の向上への取組について、本市では、平成16年、全国初となる地球温暖化対策に特化した「京都市地球温暖化対策条例」を制定し、先駆的な取組として、市営住宅

をはじめとする公共建築物における断熱性能の確保や太陽光発電設備の設置、市内産木材の積極利用などに率先して取り組んできました。

安井議員ご指摘のとおり、市営住宅で更なる省エネルギー化を進めることは、環境配慮や光熱費の軽減のみならず、快適性の向上や入居者の健康増進に寄与するなど、子育て世帯をはじめとしたすべての世帯にそのメリットを実感出来るものと考えており、今後、市営住宅の建替えを行う際には、これまで以上の省エネルギー性能の向上を図っていきます。

この方針の下、現在、住棟の集約・建替えや機能改善を総合的に実施する団地再生事業を進めている6つの団地については、建替え住宅の更なる省エネルギー化に向けた設計を進めていきます。具体的には、今般、公営住宅等の省エネルギー性能の大幅な向上を図る、いわゆるZEH化の促進に向けて国の交付金が新たに拡充されたことを踏まえ、これを最大限に活用し、従来よりも外壁や窓等の断熱性能を大幅に引き上げます。これにより、現行の省エネルギー基準と比較して、エネルギー消費量を20%以上削減し、住棟全体として、最高水準の省エネルギー性能を確保するZEH-M Oriented（ゼッチ・マンション・オリエンテッド）を達成します。また、大規模改修の際にも、防水改修時の屋上断熱化や共用部分の照明のLED化など、引き続き、既存住棟の省エネルギー化も進めていきます。

今後も、若者・子育て世帯に魅力を感じられるよう、市営住宅の居住性能の向上をはじめ、本市が、率先して住宅の省エネルギー化に取り組み、住宅マスタープランに掲げる「新築住宅の良質化の推進」と「住宅ストックの良質化」に繋がるよう、引き続き国の支援策も最大限活用しながら、市民や事業者の皆様をけん引していきます。 (以上)

最終本会議場での勇退謝辞 (抜粋)

ただ今、門川市長並びに田中議長より、私たちに對しまして、心温まるはなむけの言葉をいただき、誠にありがとうございますでした。

厚く御礼を申し上げます。

今任期をもちまして、京都市会を去ります議員7名を代表いたしまして、私から一言御挨拶を申し上げます。

私たち7名、経験の長い短いがございますが、この歴史と



伝統ある京都市会に身を置き、その時、その一瞬を大切に、それぞれが強い決意を持って、京都の今、そして将来への展望を切り拓くため、一途邁進の思いで取り組んでまいりました。

この京都市会議場を去るに当たりまして、これまでの年月の様々な思いの去来と共に、万感胸に迫るものを感じております。

私自身を振り返りますと、初めて議員として市民の負託を受けましたのは昭和62年。当時は、全国的に世論を巻き込んだ、いわゆる「古都税問題」の真っただ中での議員生活のスタートでありました。

平成に入っては、地下鉄烏丸線の延伸や東西線の開業がありました。東西線建設費の膨張問題については、市会で連合審査会を設置して厳しく審査の上、現在は、市バスとともに、市民生活に欠かすことのできない重要な都市基盤となりました。

また、決して忘れることのできない平成7年の阪神・淡路十震災、そして平成23年の東日本大震災の惨禍を経験し、

こちは、京都はもとより日本の防災・災害対策の在り方を根本から問い直すとともに、人と人との絆の尊さ、支え合いの大切さを再認識いたしました。

そして今、令和を迎え、元年12月に感染者が初めて確認されて以降、新型コロナウイルスは全世界で猛威を振るい、市会としても一丸となって市民の安心・安全を守り抜く取組を進めてまいりました。

また、ロシアによるウクライナ侵攻であります。

私は、キーン市との姉妹都市40周年の年に、副議長として同市を訪問いたしました。キーン市民の皆様と桜の植樹を行うなど交流を深めたことは感慨深い思い出となっております。



今なお苦難に耐えるキーン市民、そしてウクライナ国民に一刻も早く平和が取り戻されることを心から願うばかりです。

市政では、厳しい財政状況が続く中、私の任期32年において、今川市長、田邊市長、樹本市長、そして門川市長と4人の市長が市政のかじ取りをされてきましたが、いずれの市長も時の政策の実行と財政健全化との両立に腐心されてきました。

しかし、どのような状況下にあっても、時々の市長、そして、我々議員は、会派は違えども目指す目標は「市民生活の向上」であり、この間、その共通の目標に向かい、二元代表制のもと、その役割の一端をいささかなりとも担えたことは私の誇りとするところであります。

昭和・平成・令和と三つの時代で議員活動に邁進してきた自らの32年の歴史は、京都市会の長い歴史から言えばわずか数ページですが、時代は移りながらも、市政をめぐる課題は今なお問われ続けております。過去と今を礎として、未来の新たなページにも、必ずや輝きある京都のまちが描かれるものと確信しております。

門川市長をはじめ理事者の皆様、議員の皆様には、時に厳しい議論を交わしながらも、同じ時代を共に歩めたことに深く感謝を申し上げます。我々7名は、今期をもって職を辞すこととしましたが、今後は一市民として、京都のさらなる発展のために、それぞれの立場で微力を尽くす所存でございます。

皆様におかれましては、引き続き、京都市政の改革、発展に向け、御活躍されますことを期待いたしまして、代表としての御挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

立憲民主党京都市議員団として頑張ります!

京都市議員

ひらた けい
平田 けい



プロフィール

1981年7月29日生まれ41歳
1994年 京都市立藤ノ森小学校 卒業
1997年 京都市立藤森中学校 卒業
2000年 京都成章高等学校 卒業
2004年 カナダ トロントに語学留学
2005年 関西大学文学部英語英文学科卒業
その後、会社員を経て、
福山哲郎参議院議員秘書を歴任
2023年 京都市議員初当選

〒612-0849
住所 京都市伏見区深草大亀谷西寺町
61-14

平田けい京都市議員と
ともに頑張ります!

京都府議員

ますだ だいすけ
増田だいすけ



プロフィール

1984年4月1日生まれ39歳
1996年 京都市立桃山小学校 卒業
1999年 京都市立桃山中学校 卒業
2002年 京都学園高等学校 卒業
2006年 京都学園大学経営学部経営学科
卒業 その後、会社員を経て
2023年 京都府議員初当選

〒612-8006
住所 京都市伏見区桃山町大鳥25-21

支 出 調 書 一 覧 表

(資料購入費)

会派名又は議員名

安 井 勉

整理 No.	支出日	使途内容	政務調査費 支出額(円)
1	令和5年4月25日	毎日新聞購読料(令和5年4月分)	4,300
計			4,300

第4号様式 (第4条関係)

支出調書 (一般用)

会派名又は議員名 安井 勉

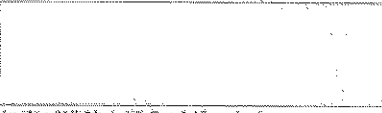
支出年月日	令和5年 4 月 25 日	整理No.	1
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費		
使 途 内 容	毎日新聞購読料(令和5年4月分)		
按 分 割 合		政務活動費 支 出 額	4300 円
備 考			

(領収書等貼付欄)

 MAINICHI  領 収 証
2023年04月分
伏見区淀極爪町360

ID(No. )

安井 勉 様

銘 柄	部	金 額	お知らせ
毎日新聞	1	4,300	
合 計		¥ 4,300	

毎度ご購入有難うございます。
左記の通り領収致しました。

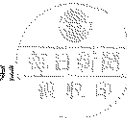
毎日・産経・日経新聞淀販売所

〒613-0904

京都府京都市伏見区淀池上町135-3

TEL: 075-631-2018

FAX: 075-631-2091



注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、この様式の裏面又は別紙に貼付してください。

支 出 調 書 一 覧 表

(人件費)

会派名又は議員名

安 井 勉

整理 No.	支出日	使途内容	政務調査費 支出額(円)
1	令和5年5月6日	令和5年 給与4月分	147,000
計			147,000

職員従事状況説明書

会派名又は議員名

安井つとむ

1 基本情報等

(1) 職員の基本情報及び経費の計上状況（職員①）

氏名	
生年月日	
住所	
雇用期間	2023年4月1日～2023年4月30日
所定の勤務時間	<input checked="" type="checkbox"/> 毎週（月から金）曜日（9:00～17:00） <input type="checkbox"/> 不定
所定の勤務地	<input checked="" type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議員の自宅 <input type="checkbox"/> その他（ ）
計上に係る経費の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 給与 <input type="checkbox"/> 社会保険料（事業主負担分） <input type="checkbox"/> その他（ ）
按分の理由	<input checked="" type="checkbox"/> 従事時間に基づく按分（本説明書及び職員従事状況記録簿に基づく場合） <input type="checkbox"/> 従事時間に基づく按分（本説明書のみに基づく場合） <input type="checkbox"/> その他（ ）

(2) 職員の基本情報及び経費の計上状況（職員②）

氏名	
生年月日	年 月 日生
住所	
雇用期間	年 月 日～年 月 日
所定の勤務時間	<input type="checkbox"/> 毎週（ ）曜日（～） <input type="checkbox"/> 不定
所定の勤務地	<input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議員の自宅 <input type="checkbox"/> その他（ ）
計上に係る経費の内容	<input type="checkbox"/> 給与 <input type="checkbox"/> 社会保険料（事業主負担分） <input type="checkbox"/> その他（ ）
按分の理由	<input type="checkbox"/> 従事時間に基づく按分（本説明書及び職員従事状況記録簿に基づく場合） <input type="checkbox"/> 従事時間に基づく按分（本説明書のみに基づく場合） <input type="checkbox"/> その他（ ）

(3) 職員の基本情報及び経費の計上状況（職員③）

氏名	
生年月日	年 月 日生
住所	
雇用期間	年 月 日～年 月 日
所定の勤務時間	<input type="checkbox"/> 毎週（ ）曜日（～） <input type="checkbox"/> 不定
所定の勤務地	<input type="checkbox"/> 議員事務所 <input type="checkbox"/> 議員の自宅 <input type="checkbox"/> その他（ ）
計上に係る経費の内容	<input type="checkbox"/> 給与 <input type="checkbox"/> 社会保険料（事業主負担分） <input type="checkbox"/> その他（ ）
按分の理由	<input type="checkbox"/> 従事時間に基づく按分（本説明書及び職員従事状況記録簿に基づく場合） <input type="checkbox"/> 従事時間に基づく按分（本説明書のみに基づく場合） <input type="checkbox"/> その他（ ）

補足説明 ※「1 基本情報等」及び「2 従事内容等」の記載内容に関する補足説明を要する場合
 職員①の職務内容は、私の調査研究活動等の補助業務（質疑・質問の準備、市政の課題に関する調査研究、市民からの相談・要望等の聴取等・出張時の資料作成）が主なもので、私が議会、委員会・出張等で事務所を空ける場合は事務所における電話の取次ぎ、訪問者の対応を行っています。
 調査研究活動以外の活動について職員①には行わせていません。（なお、後援会活動は自宅で配偶者が、政党活動は私自身が行っています。人手が必要な場合は後援会関係者が年に数回作業を手伝います。）

注 該当する□には、レ印を記入してください。

（次頁に続く）

2 従事内容等 (職員番号 ①)

		従事時間	主な従事内容	従事割合
4月	調査研究等	147.00	市民相談、陳情等の対応（来客・電話・対応記録の作成）経理処理、職員従事状況の記録、ほか	100.0
	調査研究活動等以外の活動			
5月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			
6月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			
7月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			
8月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			
9月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			
10月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			
11月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			
12月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			
1月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			
2月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			
3月	調査研究等			
	調査研究活動等以外の活動			

注 京都市政務活動費取扱要綱第3条第3項第3号イただし書の規定に基づき職員従事状況記録簿を作成しなかった場合を除き、この用紙を使用してください。

補助の内容についての確認書

私は、宇井勉 議員に雇用され、令和5 年度において、同議員の活動の補助に当たりました。

同議員が同年度における政務活動費の収支報告書に添付し、京都市会議長に提出しようとする次の書類（該当するものの□にレ印をしています。）に、私が従事した状況についての記載がありますので、内容を確認しました。

- 職員従事状況記録簿
- 職員従事状況説明書

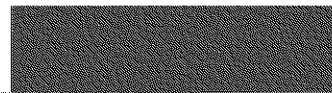
その結果、書類に記載された内容と、私が実際に従事した内容とは相違ありませんでした。

なお、同年度における活動の補助の対価として私が同議員から支給を受けた給与等のうち、政務活動費が充当されている額として同議員から示された額は、次のとおりです。

計 147,000 円

2023 年 4 月 29 日

補助職員名



(署名又は記名押印)

人件費の支出先との関係について

人件費を支出した相手方は、私と生計を一にする者ではありません。

議員名

石井 勉

雇用契約書

1. 安井つとむ事務所（以下事務所という）と （以下本人という）とは、以下の条件により雇用契約を締結する。

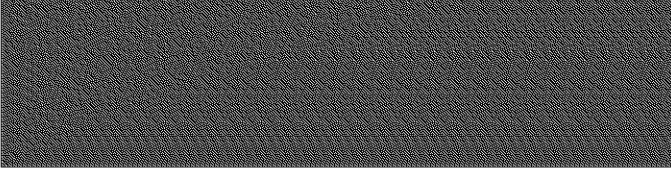
雇用期間	2023年4月1日 ~ 2023年4月30日（1年契約を基本とする）
勤務場所	京都市伏見区淀本町174-46
仕事の内容	政務調査及び事務所運営補助等
勤務時間帯	原則として9時 ~ 17時とする。
賃金	労働時間数に応じて支給する。（時給1,000円）
その他	休日は原則として、土・日・祝日、12/29 ~ 1/3とする。

- 本人は雇用契約の定めを遵守し誠実に職務を遂行すること。
- 雇用契約の解除を希望する場合は少なくとも1ヶ月前までに事務所に届けること。
- その他疑義が生じた場合は双方協議に従う。

2023年3月25日

事務所：住所 京都市伏見区淀本町174-46

京都市議員 安井 勉 

本人：住所 

第4号様式（第4条関係）

支出調書（一般用）

議員名 安井 勉

支出年月日	令和5年5月6日	整理No.	1
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 <input checked="" type="checkbox"/> 人件費 事務所費		
使 途 内 容	人件費（令和5年4月分）		
按 分 割 合	政務活動費 支 出 額	147000	円
備 考			

（領収書等貼付欄）

現金自動振込金支払機

ご利用明細書

●本日はご利用いただきありがとうございます●

お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容	
050506	1829	お振込	
お取引銀行	お取引番	お取扱番号	科目・口座番号
	6166		***
振込通番	振込手数料	金	額
B 000110	¥275	¥147000	
メッセージコード	残	高	**

お振込先
 株式会社
 様

ご依頼人
 マスイ ツム 様

075631-7000

手数料： *110円 (お知らせ欄)

おつり **

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で囲んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、この様式の裏面又は別紙に貼付してください。

4

2023

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
30						1
2	3 9:00-17:00	4 9:00-17:00	5 9:00-17:00	6 9:00-17:00	7 9:00-17:00	8 9:00-17:00
9	10 9:00-17:00	11 9:00-17:00	12 9:00-17:00	13 9:00-17:00	14 9:00-17:00	15
16	17 9:00-17:00	18 9:00-17:00	19 9:00-17:00	20 9:00-17:00	21 9:00-17:00	22
23	24 9:00-17:00	25 9:00-17:00	26 9:00-17:00	27 9:00-17:00	28 9:00-17:00	29

申請者	
時給	1000 円
労働日数	21
労働時間	147
給与	147,000 円
領収	令和5年5月6日

支 出 調 書 一 覧 表

(事務所費)

会派名又は議員名 安 井 勉

整理 No.	支出日	使途内容	政務調査費 支出額(円)
1	令和5年3月24日	事務所家賃(令和5年4月分)	41,281
計			41,281

1 基本情報等

(1) 議員事務所の基本情報

所在地	京都市伏見区淀本町174-46
延べ床面積	(148.8 m ²) 【調査研究活動等以外の活動に恒常的に使用している区画の有無等】 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（調査研究活動等に使用する区画の割合〔A÷(A+B)〕 %） 調査研究活動等に使用する区画 (A m ²) 調査研究活動等以外の活動に使用する区画 (B m ²) 上記のいずれの活動にも使用する共用区画 (m ²)
権原	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸借 【賃貸人の属性】 <input type="checkbox"/> 議員の親族 <input type="checkbox"/> 議員と生計を一にする者 <input type="checkbox"/> 上記のいずれかの者又は議員が役員等の地位を占める法人 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の者 <input type="checkbox"/> その他 ()
調査研究活動等以外の活動に係る用途との併用	<input type="checkbox"/> あり 【併用に係る用途】 <input type="checkbox"/> 後援会その他の政治団体事務所 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> その他 () <input checked="" type="checkbox"/> なし

(2) 駐車場の基本情報 ※来客用又は議員・職員通勤用に限る。

所在地等	(台分)
権原	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input type="checkbox"/> 賃貸借 【賃貸人の属性】 <input type="checkbox"/> 議員の親族 <input type="checkbox"/> 議員と生計を一にする者 <input type="checkbox"/> 上記のいずれかの者又は議員が役員等の地位を占める法人 <input type="checkbox"/> 上記以外の者 <input type="checkbox"/> その他 ()

(3) 経費の計上状況

計上に係る経費の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 賃料 <input type="checkbox"/> 電気代 <input type="checkbox"/> ガス代 <input type="checkbox"/> 水道代 <input type="checkbox"/> 駐車場代 <input type="checkbox"/> その他 ()
按分の理由	<input checked="" type="checkbox"/> 使用面積に基づく按分 <input checked="" type="checkbox"/> 使用時間に基づく按分（本説明書及び事務所使用状況記録簿に基づく場合） <input type="checkbox"/> 使用時間に基づく按分（本説明書のみに基づく場合） <input type="checkbox"/> その他 ()

(4) 議員事務所における常勤職員の勤務状況

常勤職員の勤務状況	<input checked="" type="checkbox"/> 給与等を政務活動費から支出している職員 (1名) <input type="checkbox"/> 給与等を政務活動費から支出していない職員 (名)
-----------	---

補足説明 ※「1 基本情報等」及び「2 使用内容等」の記載内容に関する補足説明を要する場合

議員事務所は、調査研究活動専用の事務所であり、「②使用内容」に記載の通り、議案等の各種資料の精読、質疑・質問の準備、市政の課題に関する調査研究、市民からの相談・要望に対する対応などの調査研究活動等、行政調査出張資料の作成を行っています。また事務所宛てに、執行機関から電話やファックスが相当数あります。一方、調査研究活動等以外の後援会活動については、後援会事務所でもある自宅で私の配偶者が後援者とともにに行います。政党活動においても私が政党事務所に向いて行っているため事務所で行うことはありません。使用時間及び調査研究活動等の時間は、開所時間から職員①の休憩時間を差し引いて算出しています。

注 該当する口には、レ印を記入してください。

(次頁に続く)

2 使用内容等

		使用時間	主な使用内容	使用割合
4月	調査研究活動等	147.00	市民相談、陳情等の対応（来客・電話・対応記録の作成）経理処理、職員従事状況の記録、ほか	100.0
	調査研究活動等以外の活動			
5月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			
6月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			
7月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			
8月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			
9月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			
10月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			
11月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			
12月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			
1月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			
2月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			
3月	調査研究活動等			
	調査研究活動等以外の活動			

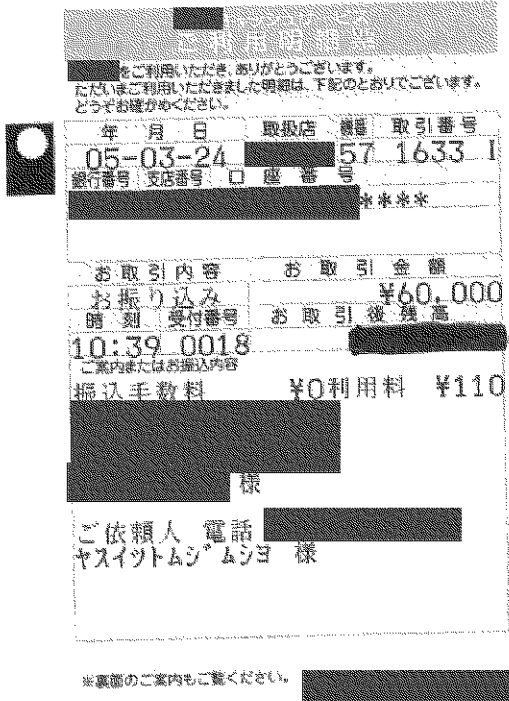
注1 京都市政務活動費取扱要綱第3条第3項第4号イただし書の規定に基づき事務所使用状況記録簿を作成しなかった場合を除き、この用紙を使用してください。

2 使用時間以外の理由に基づく按分を行う場合は、使用割合の欄に、括弧書きで使用時間割合を併記してください。

第4号様式（第4条関係）

支出調書（一般用）

議員名 安井 勉

支出年月日	令和5年3月24日	整理No.	1								
使 途 項 目	調査研究費 研修費 広報広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 通信運搬費 備品消耗品費 人件費 事務所費										
使 途 内 容	事務所家賃費（令和5年4月分）										
按 分 割 合		政務活動費 支 出 額	41281 円								
備 考	家賃60000円の内41281円を計上										
(領収書等貼付欄)											
 <p> 〇をご利用いただき、ありがとうございます。 ただいまご利用いただきました明細は、下記のとおりでございます。 どうぞご確認ください。 </p> <p> 年 月 日 取扱店 種別 取引番号 05-03-24 〇 57 1633 1 銀行番号 支店番号 口座番号 〇 〇 〇 ＊＊＊＊ </p> <table border="1"> <tr> <td>お取引内容</td> <td>お取引金額</td> </tr> <tr> <td>お振り込み</td> <td>¥60,000</td> </tr> <tr> <td>時刻 受付番号</td> <td>お取引後残高</td> </tr> <tr> <td>10:39 0018</td> <td>〇</td> </tr> </table> <p> 〇案内またはお振込内容 振込手数料 ¥0 利用料 ¥110 〇 様 ご依頼人 電話 〇 ヤスイツトムジメシヨ 様 </p> <p>※裏面のご案内もご確認ください。 〇</p>				お取引内容	お取引金額	お振り込み	¥60,000	時刻 受付番号	お取引後残高	10:39 0018	〇
お取引内容	お取引金額										
お振り込み	¥60,000										
時刻 受付番号	お取引後残高										
10:39 0018	〇										

注1 使途項目の欄は、該当する項目を○で開んでください。

2 領収書等貼付欄に貼付することができない領収書等は、この様式の裏面又は別紙に貼付してください。

2022年3月25日

賃貸契約書

賃貸人 [REDACTED] (以下甲という) と、賃借人 安井 勉 (以下乙) との間に、下記のとおり賃貸契約書 (以下本契約という) を締結する。

第1条 本契約

- (1) 所在地 京都市伏見区淀本町 174-46
- (2) 延床面積 148.76 m²
- (3) 賃貸料 60,000 円

第2条 使用目的

乙は本物件を乙の事務所として使用するものとする。

第3条

賃貸借期間は、2022年4月1日から2023年4月30日までとする。

賃貸契約書の証として、本通2通作成し署名捺印の上、各1通を所持するものとする。

(甲) 住所 [REDACTED]

氏名 [REDACTED] [REDACTED]

(乙) 住所 京都市伏見区淀樋爪町 360

氏名 安井 勉 [REDACTED]